

市営のプロ専用レコーディングスタジオ TAGO STUDIO TAKASAKI

高崎サウンド創造活動の拠点です。プロのミュージシャンが利用する専用スタジオの他、自由に利用できる市民ラウンジもあります。運営責任者は、本市出身で在住の作曲家・多胡邦夫さん。音の響きにこだわったスタジオでは、数多くの有名アーティストがレコーディングを行っています。



ミュージック フェスティバル TAGO STUDIO MUSIC FESTIVALを開催

同スタジオは、全国アマチュアオーディションを開催。優勝者にはスタジオでのレコーディングや育成を支援するなど、新人アーティストの発掘も精力的に行っています。

高崎駅西口中心市街地でストリートライブ 高崎おとまちプロジェクト・どこもかしこも

まちなかで、プロ・アマ問わずミュージシャンが活動できるのも本市の魅力です。まちなかには、ロック、ポップス、ジャズ、和楽器演奏など、さまざまなジャンルの音楽が響き渡ります。

「高崎おとまちプロジェクト」は、毎週日曜日に高崎オーパ前ペDESTリアンデッキ下などで行っています。「どこもかしこも」は年に1回、中心市街地の十数か所で同時多発的に開催。市内だけでなく、埼玉や千葉など県外からもアーティストが訪れます。ライブのスケジュールなど詳しくは、各イベントのホームページで確認できます。



まちなかがライブ会場に



ボウイ 「博覧BOØWY様」を開催します

■日時=11月5日(土)午前10時~午後8時 ■会場=もてなし広場

本市が生んだ伝説のロックバンド・ボウイのコピーバンドが大集結。参加アーティストなど詳しくは、同イベントのホームページ(右記)で確認できます。



プレイベントは大盛況

10月1日、高崎オーパ前ペDESTリアンデッキでプレイベントが行われました。ボウイメンバーの物まねをするペレ草田さんとじぐろ京介さん、氷室京介さんのライブツアーに参加したアーティストの香川誠さんと西山史晃さんが登場。名曲の数々やトークを披露すると観客からは拍手や笑い声が起り、本番に向けて盛り上がりました。



クラシック・ジャズ・ロック・ポップス

音楽のある街・高崎

高崎芸術劇場のコンサートの帰り、ペDESTリアンデッキを歩いて高崎駅に向かうと、楽器を背負った群響の団員とすれ違う。西口にはストリートミュージシャンの歌声に足を止める人たち。駅前通り、あら町の交差点を曲がると現れるのは、溶岩の壁が特徴のレコーディングスタジオ・TAGO STUDIO TAKASAKI。高崎音楽祭のフラッグを見ながらシンフォニーロードを歩くと、見えてくるのは歴史ある音楽センター。高崎のまちなかは音楽であふれている——。今回は、音楽のある街・高崎の魅力を紹介します。



音楽のある街・高崎の象徴

77年の歴史を持つ群馬交響楽団

1945年、戦後の荒廃の中で誕生した高崎市民オーケストラから始まった群馬交響楽団。これまでに600回近くの定期演奏会を行ってきました。また、県内の児童・生徒を対象とした移動音楽教室を開催するなど幅広く活動。音楽のある街・高崎の象徴として市民に愛されています。最近では、クラシックに気軽に触れてもらおうと誰もが知る名曲や映画音楽を演奏する「GTシンフォニック・コンサート」も開催しています。

